

2016年6月7日

Primetals Technologies、独・BGH社フライタル製鉄所向け電気炉の近代化を受注

- 炉の動作を最適化
- 溶解システムを置換

Primetals Technologies は、ドイツの鉄鋼メーカーである BGH Edelstahlwerke GmbH（以後、BGH 社と記載）から、フライタル製鉄所の電気炉の近代化工事を受注しました。近代化工事は、炉の動作最適化と溶解システムの置換を目的として 2 段階に分けて実施され、2017 年の夏期休業期間中に完工予定です。

BGH 社は、ドイツとポーランドに傘下の製鉄会社を保有する中規模のオーナー企業で、BGH フライタルは BGH 社グループ最大の製鉄所です。フライタルでは、電気炉、後工程の二次冶金設備、インゴット鑄造設備、水平連続鑄造設備を備えた溶銑・製鉄工場が稼働しており、さらに下流の粗圧延機と線材圧延機による圧延加工も手掛けています。2013 年には、Primetals Technologies が、この線材圧延機の自動化と駆動システムの近代化工事を実施していました。

今回の近代化プロジェクトでは、炉の炉脚、炉蓋の開閉・傾動装置を近代化更新し、炉の動作を高速化するとともに、電極部の長期耐用を可能にします。炉から溶解物を取り出すタッピング機構に関するシステムは本プロジェクトの第 2 フェーズで更新される予定。本プロジェクトにおいて Primetals Technologies は、エンジニアリングと設備供給を担当し、据付及び試運転の指導を行います。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）によるプレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階

TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。発足時の従業員数は全世界で約 9,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com